

1. 件 名：四国電力株式会社による核燃料輸送物設計承認申請（MSF-24P型及びMSF-32P型核燃料輸送物）に係るヒアリング（20）

2. 日 時：令和2年10月19日（月）10時00分～12時20分

3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：

原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門

猪俣上席安全審査官、甫出主任安全審査官、大岡安全審査専門職、山後安全審査専門職

四国電力株式会社

原子力本部 原子力部 輸送・貯蔵グループリーダー 他3名※

三菱重工業株式会社 原子力セグメント

機器設計部 プラント機器設計課 主席技師 他1名※

5. 要 旨：

四国電力株式会社（以下「事業者」という。）から平成30年5月25日付けで申請のあった、MSF-24P型及びMSF-32P型核燃料輸送物の核燃料輸送物設計承認申請書について、以下のとおりヒアリングを行った。

（1）事業者から、資料1に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁から、主に以下の点を伝えた。

・規則及び告示に対する適合性の評価の各項目の説明内容について、記載の順番を整理すること。

・規則及び告示に対する適合性の評価の各項目の説明は、適合していることの根拠を明確に表すようにすること。

（3）事業者から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

【事業者からの配付資料】

資料1 コメントを踏まえて整理した資料

以上